

韓国の通信制大学と共同で Web 授業の開発を目指す 近畿大学・高麗サイバー大学と学術交流協定を締結

～高麗サイバー大学としては初めての日本の大学との提携～

近畿大学（大阪府東大阪市）は、韓国の高麗サイバー大学（ソウル特別市）と学術交流を推進することに同意し、本日 10 月 17 日（金）、近畿大学東大阪キャンパスにて学術交流協定調印式を行いました。高麗サイバー大学は、韓国トップ大学のひとつである高麗大（Korea University）と同じ法人であり、サムスン電子や LG エレクトロニクスに代表される IT 先進国である韓国において、代表的な通信制大学として知られています。

近畿大学は通信教育部を有しており、本協定に基づいて高麗サイバー大学と Web 授業のコンテンツを共同で開発し、開講科目の充実と学習環境の向上を図ります。また、将来的には単位互換制度を導入し、双方の大学が所持する Web 授業コンテンツから卒業に必要な科目を選択できる「オンライン留学」の実現を目指します。

【本件のポイント】

- 韓国の代表的な通信制大学である高麗サイバー大学と共同で Web 授業を開発
- Web 授業を単位認定し、オンラインによる留学を可能にすることを旨とする



学術交流協定調印式にて握手を交わす金重洵（キム・ジュンスン）
高麗サイバー大学総長（右）と近畿大学学長・塩崎均（左）

【今後の展望】

近畿大学と高麗サイバー大学が共同で Web 授業を開発し、それぞれの大学において開講します。同じ Web 授業を使用して単位授与することを足掛かりに、これまでそれぞれの大学が独自開発した Web 授業についても多言語対応し、相互利用できるにします。

ゆくゆくは単位互換制度を導入し、双方の大学が所持する多くの Web 授業コンテンツから卒業に必要な科目を選択できる、オンラインによる留学の実現を目指します。まさにサイバー（通信制）大学だからこそ実現できる、お茶の間留学といえます。

(参考資料)

【高麗サイバー大学について】

平成 13 年（2001 年）に韓国教育省から認可を受けた、韓国サイバー教育の代表的な大学です。5 学部 19 学科・1 大学院研究科を擁し、講義コンテンツを独自で制作・編集・配信しており、世界中で 1 万人以上の学生が受講しています。また、無料の韓国語講座「Quick Korean」（韓国語版・英語版・中国語版・日本語版）をオンラインで開講しており、11 万人を超える会員が受講し韓国語を学習しています。海外の提携校は 6 校ですが、今回の近畿大学との学術交流協定は、日本の大学としては第一号となります。



高麗サイバー大学が提供する「Quick Korean」

【近畿大学通信教育部について】

近畿大学通信教育部は、短期大学部商経科を昭和 32 年（1957 年）に、法学部法律学科を昭和 35 年（1960 年）に設置し、これまでに約 45,000 人の卒業生を送り出しています。平成 26 年度（2014 年度）より、スクーリングの代わりに単位修得可能なオンラインで学習できる Web 授業の開講や、単位修得に関する試験を大学や地方会場のみならず Web で受験可能とするなど、自宅で卒業まで目指せる学習環境を提供しています。